

東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

設置者

住所 東京都中野区中野4-11-19
氏名 中野区長 酒井 直人

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1(1)①の規定により、下記のとおり申請します。

記

1	学童クラブ名	西中野学童クラブ							
2	学童クラブの所在地	郵便番号	165-0035	住所	東京都中野区白鷺3-15-5				
3	設置・運営形態	公設民営							
4	設置主体	名称	中野区						
		住所	郵便番号	164-8501	住所	東京都中野区中野4-11-19			
		代表者	中野区長 酒井 直人						
5	運営主体	名称	株式会社パソナフォスター						
		住所	郵便番号	107-0062	住所	東京都港区南青山3-1-30			
		代表者	長畑 久美子						
6	学童クラブ事業開始年月	令和	6	年	4	月			
7	認証学童クラブ事業開始年月	令和	8	年	4	月			
8	支援単位(※1)の状況	西中野学童クラブ	専用区画面積	(部屋名)	84.1	m ²	(児童数で按分したときの1名あたりの面積)	2.1	m ²
			児童数	40名					
			職員体制	放課後児童支援員(常勤)	2	名	放課後児童支援員(非常勤)	3	名
			補助員(常勤)	0	名	補助員(非常勤)	5	名	
9	開所時間	平日	放課後から	19:00	まで				
		土曜日・長期休業期間	7:30	から	19:00	まで			
10	国庫補助の有無	有							
11	職員の勤務条件や賃金体系の策定有無	有							
12	職員の資質向上のための研修計画策定有無	有							
13	長期休業期間中の昼食提供	有	夏季休業期間	25	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入(学童クラブによる手配)		
				38	(夏季休業期間の全日数)				
		有	冬季休業期間	4	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入(学童クラブによる手配)		
		13	(冬季休業期間の全日数)						
		有	春季休業期間	0	日間提供	提供方法	学童クラブ外部からの搬入(学童クラブによる手配)		
				13	(春季休業期間の全日数)				
14	活動内容	児童の意見を聞く場や機会創設有無	有(別紙様式2のとおり)						
		多様な遊びや体験活動の実施有無	有(別紙様式2のとおり)						
15	東京都福祉サービス第三者評価受審有無	有	令和	10	年度	受審予定			
16	直接契約の有無(民設民営の場合のみ)								
17	利用料	月額	5600	円					
		協議書提出有無(月額利用料14,000円を超過する場合)							

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、第1号様式乙に記載ください。

活 動 内 容 の 詳 細

第 1 号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

具体的な内容	
<p>子どもたち自身が感じていることや考えていることを、周囲に発信できる仕組みづくりを進めます。 具体的には、子ども会議の開催や意見箱の設置などを行い、子どもたちの意見や思いを集めて話し合いの場を設けます。こうした取り組みを通じて、子どもたちの本音やニーズを把握し、より良い環境づくりに役立てていきます。 職員は子どもたちの意見をどうすれば実現できるかを一緒に考え、サポートする立場として関わります。</p>	

2 多様な遊び及び体験活動

項目	実施回数	具体的な内容
「身体を動かす遊び」	毎 日	<p>鬼ごっこ・縄跳び・ボール遊びなど、室内外でできる遊びを取り入れます。また、身体を動かすことが苦手な子どもたちも気軽に参加できるような工夫を行います。</p> <p>【室内で身体を動かす遊びの具体例】 ○新聞紙遊び：新聞紙を丸めて投げたり、足で踏んでバランスを取る ○すわりずもう：床に座って押し合い、力加減やバランスを学ぶ ○フラフープ：体力・運動能力の向上。 バランス感覚・集中力アップ ○ボール遊び：投げる・受ける・避ける動作で協調性を育む</p> <p>【屋外でできる遊びの具体例】 ○鬼ごっこ：走る・逃げる・タッチする動きで持久力と瞬発力を育む ○縄跳び：リズム感や持久力を鍛える ○ゴム跳び：平ゴムを使って跳ぶ・またぐ動作を繰り返し、脚力や柔軟性を伸ばす</p>
「製作活動等」	毎 日	<p>子どもたちと一緒に毎月の壁面工作を行います。また、四季を感じられるような工作イベントを毎月取り入れることで、日本の春・夏・秋・冬に沿ったさまざまな遊びの種類や行事を学ぶことができます。 その他、廃材を利用し子どもたちが自由に工作が出来る空間を取り入れます。</p> <p>《製作活動の効果》 【創造力の育成】 自由な発想で形や色を表現 【集中力・持続力】 完成まで取り組む経験 【協調性】 共同制作で役割分担や協力を学ぶ 【季節感・行事理解】 イベントに合わせた作品づくりで文化を体験</p>
「地域の文化等に触れる体験」	2 回	<p>併設の児童館にボランティアにきてくださる地域の方とともに、かるたなどの伝統の遊びを体験する機会を作ります。 地域で開催されるお祭りなどにも積極的に参加し、地域とのつながりを深めながら学童クラブの運営を進めます。</p>
「自主学習」	毎 日	<p>毎日20分程度（一日開室時には45分～60分程度）学習する時間を確保します。 学習をする習慣をつけさせるとともに、児童が集中して学習に取り組む事ができると考えています。</p>
「児童の意見を反映させた行事」	4 回	<p>子ども会議を開催し、子どもたちの意見を反映させた行事、運営をします。 子どもたちの意見が見える化して、実施できること・実施がむずかしいことを掲示します。 実施がむずかしいことに対しては、その理由などを添えて掲示することでどうしたら実施できるか再度子どもたちと一緒に考える機会を作り、実施できないことへの理解もした上でともに施設作りを行います。</p>

3 要件

児童の意見を踏まえた内容となっているか	は い	「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか	は い
---------------------	-----	-------------------------	-----